

長岡高専後援会新潟支部「新入生保護者の ZOOM 交流会」 レポート

開催日時: 2025 年 5 月 9 日 (金) 19:30-20:30

開催形式: ZOOM によるオンライン交流会

参加者: 長岡高専後援会新潟支部の 1 年生保護者 10 名と 2 年生以上支部役員 6 名

プログラム:

1. はじめのことば (支部長)
2. ブレイクアウトルーム交流 (20 分×2 回)
3. 全体シェア
4. 終わりの言葉 (副支部長)

交流内容: ブレイクアウトルームおよび全体シェアにて、以下のテーマについて活発な意見交換が行われた。

1. お小遣いについて
 - 現金で月に 1 回渡す家庭がある。
 - 郵便局の口座に振り込み、各自で引き出してもらう家庭がある。
 - PAYPAY や SUICA などの電子マネーで送金する家庭がある。
 - それぞれの家庭の状況や、お子様の年齢、金銭管理能力によって方法が異なっていることが共有された。
2. 寮生活について
 - 寮の食堂の味付けが濃いとを感じる学生がいる。
 - 夜間に寮の友達と集まって映画鑑賞などを楽しむ様子が共有された。
 - 部屋替えが 3 ヶ月に 1 回程度の頻度で行われる。
 - 体調不良時の対応として、タクシーチケットの制度があるという情報提供があった (詳細については確認が必要)。
 - 実際に、夜間に具合が悪くなった学生を迎えに行き、インフルエンザの検査を受けさせ、自宅で看病したという具体的な事例が共有された。寮生活における保護者のサポート体制の一端が窺えた。
3. 長期休みについて
 - 長期休みを利用してアルバイトをしている学生や、アルバイトに関心を持っている学生が多数いることがわかった。
 - 長期休みであっても、アルバイトは学校へ許可を取る必要があることが確認された。
 - 長期休み中のおすすめのアルバイト情報の共有があった。
4. その他、部活動や勉強のこと

所感: 今回の ZOOM 交流会では、参加者間で、お子様のお小遣いの渡し方、寮生活の様子、長期休みの過ごし方など、多岐にわたるテーマについて、具体的な情報や体験談が共有されました。ブレイクアウトルームでの少人数での意見交換は、より活発で個人的な情報の共有を促し、その後の全体シェアによって、参加者全体の理解を深める効果があったと考えられます。寮生活における具体的なエピソードからは、保護者の方々の細やかなサポートや、学生同士の交流の様子が垣間見えました。長期休みの過ごし方については、アルバイトに関心を持つ学生がいる一方で、生活に必要な情報も共有されるなど、有益な情報交換の場となりました。